



No.91

市政の窓

「再確認」

先月号で千葉県は災害の少ない住みやすい地域だと記述したところですが、9月は全国各地で大きな災害が発生し、大勢の尊い生命が奪われるなど甚大な被害をもたらしました。亡くなられた方々へ謹んで哀悼の意を表すとともに、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げ、早期の復旧・復興を願うものであります。進行速度が速かった台風21号の強風と豪雨は、四国・近畿地方を襲い関西国際空港を孤島化させました。また激甚災害に指定された北海道胆振地方の大地震でテレビから流れる

多くの家屋をのみ込んだ土砂災害の映像は、この世のものとは思えない恐ろしい光景でありました。ちょうど市議会9月定例会開催中でありましたので、多くの議員の皆様から市の防災対策や避難計画について、ご質問をいただいたところであります。

市の対応（公助）は年々変化する大規模災害に対して実践的な視点に立ち、その対策・計画を市ホームページや総合防災訓練などを通して市民の皆様々に周知徹底を図っておりますが、直近の大災害は市だけでは到底防げるものではありません。家族を中心とした“自分のことは自分で守る”（自助）や、地域・自主防災組織での“地

域のことは地域で守る”（共助）により、普段からの防災意識やチームワークが非常に重要視されております。首都直下地震や南海トラフ地震の発生が危惧される中、本県、本市にとっても、今回の北海道での地震による土砂災害は他人ごとではありません。本市も山間部では同様で、千葉県選定の土砂災害危険箇所が180か所あります。このうち土砂災害警戒区域の指定が53か所、また、10か所が急傾斜地崩壊危険箇所指定されております。皆様には、本市ハザードマップで再確認をしていただき、常に念頭に置き、瞬時に行動できるように心掛けてくださればと思います。



市の指定文化財・宝光寺阿弥陀堂

貝塚を歩く お堂と信仰

匠瑳探訪 149

現在見られる菩提寺と檀家の関係は、江戸時代初期からの幕府の政策から生まれたものです。市内の寺院の本堂や仏堂は、檀家制度が定着化する中で村人の寄進で建てられるようになりました。現存するお堂は、制度が始まって50、60年経た1700年以降のもの

がほとんどです。そうした中で、市指定文化財の貝塚区（豊栄地区）宝光寺の阿弥陀堂は1671（寛文11）年に貝塚村や新村をはじめ近隣40数か村の寄附で建てられました。寺の記録によると、関係した村々は現在の横芝光町から多古町に及んでいます。本尊の御利益を熱心に呼び掛けた寺関係者の信仰心が

しのべれます。それから100年後の1776（安永5）年に阿弥陀堂は再建されましたが、関わった村は5か村で、寺院本末制度が確立し、同寺の末寺が存在する村だけとなり、この間の変化が見て取れます。宝光寺には他に弘法大師をまつる大師堂があり、1686（貞享3）年に同村の女人衆でつくる「十九夜念仏講」の人たちにより建てられました。市内には多くの十九夜講中が存在しましたが、これほどのお堂を建てた信仰心には驚かされます。宝光寺は1399（応永6）年創建と伝わる由緒ある寺院です。それにふさわしい県指定文化財の仏画や、1820年ごろに同寺住職が立てた芭蕉句碑などもあります。周囲の緑に包まれた中に古寺の風情が感じられる所です。

（市文化財審議会委員・

依知川雅一）

問秘書課広報広聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

小泉泰清 推薦

今聞かぬ結と云う名の助け合い

友と語らむ若き日のこと 伊藤登美枝

墓誌を見つやがて我が名も刻まるる

夫のかたはら墓にもうてて 大木ヨシ子

稲の穂は酷暑続きて黄金色

増してたわわに刈り取りを待つ 伊藤 英子

朝露を宿して光る露草よ

ひとつひとつに秋を抱ける 宇野とし子

かすかなる潮の香薫る境内に

読経の如く鳴く蝉悲し 大木 洋一

雲は往く千変万化姿かえ

風もその音も夏から秋へ 高橋百合子

朝白く昼薄桃色に頬染めて

誰が名付けたか酔芙蓉の花 古谷由美子

川口城司 推薦

つば広き麦藁帽にて晩夏光

西に傾く農道あゆむ 渡辺 重雄

強風にほとほと散れる百日紅

再び盛りて庭の明るし 石田 秀子

実りたる稲を刈り取る機械音

臥してる身にも忙しくきこゆ 小川みさ子

横須賀市野比最蔵寺益明けの

墓石の列の天に到るも 石田 治

俳句

八木佐久司 推薦

二百十日何事もなき郷に住み

ひぐらしの大合唱に山膨れ 椿 和枝

日傘より夕日はみだす九十九里

ガスの火を止めて黙禱原爆忌 最上 峻

遠のきて近づく波や古簾

休耕の田に風渡る原爆忌 岩井 やす

桃狩りや齢を忘れてかぶりつき

考へぬときの閃き天の川 椎名 晴江

鈴虫や確か隣の部屋あたり

虫時雨野球中継の音を消す 那須 恒雄

高原に放つ牛らや夏の風

鈴虫や確か隣の部屋あたり 江波戸廣子

鈴虫や確か隣の部屋あたり 須貝 玉枝

時忘れ引き込まれゆく魅力本 野仲 妙子

せつかちの終りから読む推理本

古書買って読んで見たい秋夜長 常世田やす子

涼しいと木陰で読書蚊にさされ

ボケてない知識を少し捨てただけ 岡田けい子

涼しいと木陰で読書蚊にさされ 佐久間美智子

ボケてない知識を少し捨てただけ 松野 敏昭

台風が来ると元気な予報官

台風が来ると元気な予報官 石田 津

川柳

勝又康之 推薦

ミステリー読んだ夜には眠つけない

時忘れ引き込まれゆく魅力本 鶴澤 澄子

せつかちの終りから読む推理本 常世田やす子

古書買って読んで見たい秋夜長 江波戸京子

涼しいと木陰で読書蚊にさされ 鈴木 春子

ボケてない知識を少し捨てただけ 岡田けい子

涼しいと木陰で読書蚊にさされ 佐久間美智子

ボケてない知識を少し捨てただけ 松野 敏昭

台風が来ると元気な予報官 石田 津

川口城司 推薦

力作募集中

あて先… 匠瑛市秘書課広報広聴班 千289-2198 匠瑛市八日市場ハ793番地2
TEL 73・0080 FAX 72・1114

図書館だより

図書館ホームページはコチラ
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



● 休館日… 4日(木)、9日(火)・毎週月曜日

☎ 八日市場図書館 ☎ 73-3746 (17時まで)

赤ちゃんだって本が好き



赤ちゃんにとって、やさしく話し掛けてもらうのは、とても幸せな時間。でも、何を話し掛ければ良いかわからない、そんな時に絵本はいかがですか。
図書館には、赤ちゃん向けの絵本を集めたコーナーがあります。ぜひご利用ください。

赤ちゃんとおはなし会

赤ちゃんと一緒に話しや手遊びで楽しく過ごしましょう。
日時… 10月24日(水) 10時～11時
対象… 生後6か月～2歳未満の乳幼児と保護者 定員… 15組
※申し込みは9時～17時の間に、八日市場図書館まで。

10月のおはなし会

★ 八日市場図書館
毎週土曜日 14時から約30分間
★ のさか図書館
第4土曜日 10時30分から約30分間

おすすめの本

『農家が教える野菜づくりのコツと裏ワザ』
農山漁村文化協会

7月開催の上映会で使用したDVD「直売所名人が教える野菜づくりのコツと裏ワザ」が本になりました。農家の裏ワザの数々が、写真と共に分かりやすく説明されています。DVDもご一緒にどうぞ。
『直売所名人が教える野菜づくりのコツと裏ワザ』(全4巻)
第1巻：直売所農法コツのコツ編
第2巻：人気野菜裏ワザ編 第3巻：挿し芽・わき芽でまる儲け編
第4巻：ねらいめ品目得する栽培編
野菜づくりの名人技を映像でご覧ください。